九州運輸局メールマガジン 平成２４年７月５日　第１７４号
～九州の明日を拓く運輸と観光～
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/

◆ 目 次

１ 九州運輸局ホームページアップ情報（６月２７日～７月３日掲載分）
・ 総合案内
・ 各種情報
・ 分野別情報
・ 報道発表
・ お知らせ
２ 現場リポート
「ティーロード・茶壷道中実行委員会」設立記念フォーラム開催について
３ 九州運輸局セミナー

１　九州運輸局ホームページアップ情報
（６月２７日～７月３日掲載分）

総合案内

《業務内容》

◆海事振興部　旅客課
航路改善計画（Ｈ２１年度～Ｈ２３年度）の概要について
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kaiji/file01b.htm

◆交通環境部　消費者行政・情報課
消費者行政レポート（平成２３年度版）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/koutuu/file02b.htm

各種情報

《入札契約情報》

◆企画競争に係る実施結果の公表（平成２４年６月２５日分まで）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#KIKAKU_KEKKA

◆企画競争実施公示（６／２９　２件、７／３　１件）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU_KOUJI

◆物品・役務入札公示（７／２分）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN_CHOTATSU

《九州統計情報》

◆全国自動車保有台数　平成２４年３月末

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/zenkokusharyousuu24_03.pdf

------- 分野別情報----------

《バス・タクシー・トラック》

◆タクシーの申請・処分状況（平成２４年６月分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/bus/taxi_syobun20120702.pdf

◆タクシーの申請公示状況（平成２４年７月２日付け）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/taxi_kouji20120702.pdf

------- 報道発表----------

◆台湾のテレビ（三立電視）を招請し、九州観光をＰＲします！

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2012-0627-kokusai.pdf

◆平成２４年度「海の月間」行事のご案内

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/2012-0629-ryokyaku.htm

◆平成２４年度「モーダルシフト等推進事業」（補助事業）の認定について

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2012-0628-1325.pdf

◆整備新幹線の工事実施計画の認可について

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2012-0629-keikaku.pdf

◆海（ＵＭＩ）に集まれ！マリンキッズ！！～今年も「九州ＵＭＩアカデミー開催」

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2012-0703-senpakusangyoka.pdf

------- お知らせ----------

◆平成２４年度　整備管理者選任前研修の開催について

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001_022/pdf/2012-0628-hoan.pdf

◆計画停電時の各運輸支局及び各事務所の業務に関してのご協力のお願いについて

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/files/2012-0629-kannkyou.pdf

◆高速ツアーバスの安全通報窓口追加

http://www.mlit.go.jp/jidosha/tourbus-tsuho.html

――― ２　現場リポート ―――――――――――――――――――――

「ティーロード・茶壷道中実行委員会」設立記念フォーラム開催

～お茶で九州／日本／アジア／世界をひとつに結ぶ～

平成２４年７月２０日（金）JR 博多シティにて「ティーロード・茶壷道中実行委員会」設立記念フォーラムが開催されます。

実施主体の「一般社団法人お茶結びプロジェクト」では、九州の茶産地をはじめ、茶業を生業とする方々と共に、初冬のその年に仕込んだお茶を初めて使う儀式の「口切りの儀」や茶壷に入れた駕籠にのせて、古式ゆかしいいでたちで練り歩く「茶壷道中」などの活動を展開されています。

お茶は栄西禅師の「喫茶養生記」により九州から広まったという説が一般的であることから、今般、九州の茶の事業の発展と九州全体の観光の推進を掲げた「ティーロード・茶壷道中実行委員会」が設立され、JR 九州の石原進会長をはじめとして、九州運輸局も実行委員として参加しています。

フォーラムでは、日本の茶に精通する静岡文化芸術大学学長熊倉功夫氏による「ティーロードと日本のお茶文化」と題した基調講演や扶桑最初禅窟「聖福寺」第１３３世細川白峰老師や観光庁瀧本徹観光地域振興部長らによるパネルディスカッションが行われます。

「お茶で九州／日本／アジア／世界を一つに結ぶ」をテーマに、お茶の事業によって、九州の茶産地の結束力を高め、日本お茶文化の発祥の地「九州」を周知し、さまざまに連携する九州の産業（観光・焼物・織物・竹芸・菓子など）と経済全体の活性化の一助となることを目的としています。
これを機に、お茶の文化に触れてみてはいかがでしょうか。

○「ティーロード・茶壷道中」実行委員会設立フォーラム
日　時：平成２４年７月２０日（金）13:30～17:00（受付 13:00 開始）
場　所：JR 博多シティ・JR 九州ホール９F
内　容：基調講演「ティーロードと日本のお茶文化」熊倉功夫氏
パネルディスカッション
料　金：３，０００円
○「ティーロード・茶壷道中実行委員会」
委 員 長：石原進（九州旅客鉄道(株)会長）
副委員長：玉木良知（九州運輸局長）、広美郁郎（九州経済産業局長）、
吉村馨（九州農政局長）、柳澤與一郎（(社)日本茶業中央会専務理事）
特別顧問：細川白峰（扶桑最初禅窟「聖福寺」第 133 世住職）ほか（敬称略）
○運営事務局
一般社団法人お茶結びプロジェクト
TEL 0800-200-5800（通話料無料・平日 10:00～18:00）
お申し込み・詳細は→http://ochamusubi.jp/ivent/index.html

【企画観光部　観光地域振興課】

――― ３　九州運輸局セミナー ―――――――――――――――――――――――――――

九州運輸局の各課から業務内容等を紹介するコーナーです。

今回は、鉄道部　安全指導課です。

　鉄道部安全指導課は、梅雨時期・台風シーズンに入ることから、九州管内の鉄軌道事業者に対し気象情報の収集・通報連絡体制の整備、自然災害による被害発生を未然に防止するための点検・巡視等の徹底など異常気象時における列車運行の安全確保体制の強化をお願いしております。

　特に昨年は、東北地方太平洋沖地震などの巨大地震・津波の発生や大型台風・集中豪雨などの大規模災害が全国で発生しております。この様な大規模災害や事故が発生した場合における対応・復旧体制も整備しておく必要があり、又、災害現場では発生状況を冷静に判断し、速やかに安全適切な措置をとり、特に人命に危険の生じたときは全力を尽くしてその救助に努めるよう日頃から万全の備えを整えておく必要があることから、救援・防災訓練等を計画的に実施するよう指導しております。

　今回、救援・防災訓練ということで、６月１５日にＪＲ九州が実施しました関門トンネル総合防災訓練に参加して来ましたのでその概況を紹介します。

　この防災訓練は、昭和２８年に北部九州を襲った豪雨により門司駅構内に濁水が押し寄せ、関門トンネルに流入、完全復旧まで２１日を要した災害を教訓に昭和３０年より毎年６月に梅雨期の災害を想定して行われています。

　今年で５９回目を数え、また、昨年度から西日本旅客鉄道株式会社下関地域鉄道部と合同での実施となり、日本貨物鉄道、消防、警察の参加のもと約１３０名の規模で実施されました。

　今回の訓練は、救援訓練と防災訓練が実施され、救援訓練は、故障により関門トンネル内に列車が立ち往生したという想定で行われ、日本貨物鉄道株式会社のディーゼル機関車を救援列車として連結し、トンネル内から門司駅まで引き上げるものでした。

　救護訓練では、運転士、車掌が連携し、福岡市にあるＪＲ九州の運転指令所及び広島市にあるＪＲ西日本の運転指令所と無線にて連絡を取りながら確実に実施されました。

　防災訓練は、連続降雨量が５００㎜に達し、１時間当たりの雨量が１００㎜を超える豪雨となり、関門トンネルに大量の雨水が流入する恐れがあるとの想定で行われました。

　関門トンネル下り線にて、防水扉の閉鎖訓練、電車線路（架線）の切断及び接続訓練などが行われました。

　いずれの訓練も本番さながらで緊張感を保ち、きびきびとした行動で実施されました。

　災害への備えは万全ですが、災害が起きないことを祈るばかりです。

【鉄道部　安全指導課】

////////　編集部より　//

「小暑」・・・７月７日頃で梅雨明けが近く本格的な暑さが始まる頃。集中豪雨のシーズン。とされています。

まさしく今年は各地で大きな被害が出ています。被災者の方に心からお見舞い申し上げます。

記録的大雨、過去最高の雨量・・・など、過去の経験を超える自然災害が多くなっています。
日課の早朝の散歩で、そんなことを考えていると、目の前の川やクリークが氾濫した時の避難所は？　家が孤立した時の備蓄は？　と気になり始めました。

計画停電のハガキも届いた今年の夏は、「もしもの時の備え」が「普段の備え」へ変わったことを実感します。

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

■九州運輸局メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html
■九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）
mail : mm-kyushu@qst.mlit.go.jp
Tel : 092-472-2312　Fax : 092-471-7192